



# テクニカル・メッセージ

## 大中小型トラック 後方用ランプ カバー内の水滴等について

大中小型トラックに装着されているバルブ式のバックランプ・ブレーキランプ等を一体とした後方用ランプにおいて、カバーの内面に水滴や曇りが見られる場合があります。この事象は走行後にランプ内部が冷却されることなどで結露により発生しえるものですので、後方用ランプに異常がない場合でも発生することがあります。

上記のような結露は、使用過程においてランプ内の温度が上がることで解消されます。

またカバー下側には結露を想定した排水孔を設けておりますので、水滴・曇りでランプ不灯に至ることはありません。

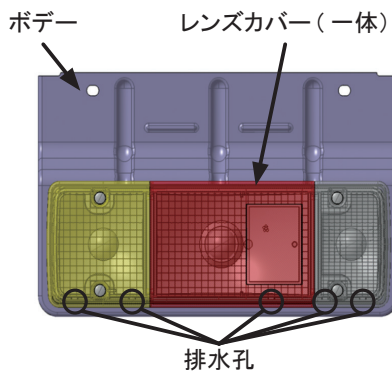
カバー内に水滴や曇りが見られる場合でも、そのまま車両をお使いいただけますようお願い申し上げます。

### ■ 対象車種

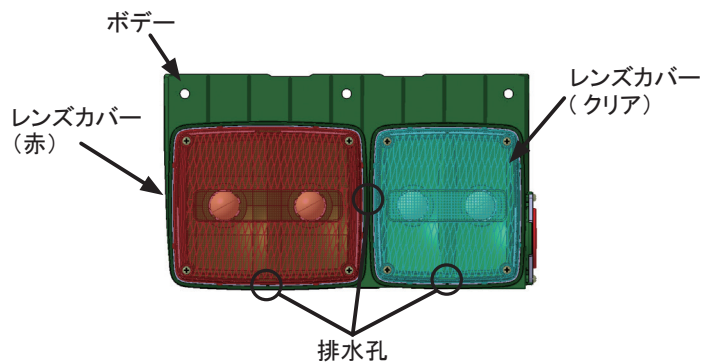
大中型トラック バルブ式ランプ搭載車、小型トラック全車

### ■ 後方用ランプ 排水孔位置

#### ◆ 小型トラック用



#### ◆ 大中型トラック用



## 注意

結露の繰り返し等で樹脂カバー内部に汚れが発生することがあります。

日常点検において汚れ等でランプが見えにくくなっている場合には、清掃を実施していただけますようお願い致します。

### ■ カバー内部清掃要領 (代表事例：小型トラック用)

1. ビス4本を外し、レンズカバーを取り外します。
2. レンズカバー内側及びランプボデー内部をやわらかい布で清掃します。  
※この際バルブのガラス面に手が触れない様、注意してください。  
手の油などが付くと早期球切れの原因となります。
3. 再度ビス4本を締結し、レンズカバーを取り付けます。

